

令和2年度

事業報告書

一般会計

龍ヶ崎地方衛生組合

令和 2 年度事業報告

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定により
令和 2 年度における主要な施策の成果を次のとおり報告する。

令和 3 年 1 0 月 2 9 日

龍ヶ崎地方衛生組合
管理者 中山 一生

歳入

1 分担金及び負担金 1,119,135,000 円

決算額全体の 55.89%を占める。収入率は 100.00%である。

市町村分担金 1,119,135,000 円

龍ヶ崎	市	197,899,000 円
牛久	市	114,426,000 円
取手	市	320,230,000 円
利根	町	39,262,000 円
河内	町	72,735,000 円
稲敷	市	186,076,000 円
美浦	村	56,758,000 円
阿見	町	131,749,000 円
合 計		1,119,135,000 円

2 使用料及び手数料 24,780,404 円

決算額全体の 1.24%を占める。収入率は 101.15%である。

(1) 使用料 121,039 円

職員駐車場使用料 1台あたり (18㎡) 月額 500 円を徴収している。

15台×500円×12ヶ月=90,000円

自動販売機設置料 6,280円

自動販売機電気使用料 24,759円

(2) 手数料 24,659,365 円

し尿及び浄化槽汚泥の処理手数料で 10kg あたり 3円 66 銭を徴収している。

(令和元年 10 月 1 日からの消費税率改正に伴い、処理手数料を 10 kgにつき 3円 50 銭から 3円 66 銭とする条例改正を行った。)

処理量及び処理手数料

し尿	浄化槽汚泥	処理量	処理手数料
7,119,210 kg	60,256,550 kg	67,375,760 kg	24,659,365 円

* 条例により、毎月合計額に 1 円未満の端数があるときは、切り捨てを行っている。

3 国庫支出金

764,780,000 円

決算額全体の 38.19%を占める。収入率は 99.99%である。

基幹的設備改良事業(令和元年度から令和2年度までの2ヶ年継続事業)及び長寿命化総合計画(施設保全計画)改定にかかる循環型社会形成推進交付金。

令和2年度基幹的設備改良事業費 1,585,420,000 円のうち交付対象事業費 1,527,580,000 円の 50%及び長寿命化総合計画(施設保全計画)改定契約額 2,970,000 円の 1/3 が交付された。

4 財産収入

115,418 円

決算額全体の 0.01%を占める。収入率は 100.36%である。

(1) 財産運用収入 101,668 円

財政調整基金積立金利子	50,000 円
施設整備基金積立金利子	51,668 円
合 計	101,668 円

(2) 財産売払収入(生産物売払収入) 13,750 円

55 kℓ/日施設で発生した汚泥を肥料原料化し、1袋(650 kg詰)を 550 円(税込み)で売払いしている。

本年度実績 25 袋。

5 繰入金

74,354,000 円

決算額全体の 3.71%を占める。収入率は 100.00%である。

基幹的設備改良事業の財源とするため、施設整備基金の取崩しを行った。

6 繰越金

19,034,268 円

決算額全体の 0.95%を占める。収入率は 100.00%である。

・令和元年度一般会計歳入歳出差引額 19,034,268 円

決算額全体の 0.01% を占める。収入率は 96.94% である。

- | | |
|----------------|----------|
| (1) 普通預金利子 | 902 円 |
| (2) 保険事務手数料 | 66,060 円 |
| (3) 検針消費電力相当費用 | 6,000 円 |
| (4) 支線敷地料 | 1,680 円 |

歳 出

1 議会費

1 議会費

1,635,200 円

(1) 議会開催状況及び議案審議状況

令和2年第2回定例会 [会期：令和2年10月30日(金)1日間]

議案番号	件 名	議決結果
議案第1号	龍ヶ崎地方衛生組合情報公開条例の一部を改正する条例について	可決
議案第2号	令和元年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計歳入歳出決算について	認定
議案第3号	令和2年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第4号	令和3年度龍ヶ崎地方衛生組合分賦金割合について	可決

令和3年第1回定例会 [会期：令和3年2月15日(月)1日間]

議案番号	件 名	議決結果
議案第1号	龍の郷・クリーンセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第2号	龍ヶ崎地方衛生組合職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第3号	令和2年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計補正予算(第2号)	可決
議案第4号	令和3年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計予算	可決

(2) 全員協議会開催状況及び協議事項

令和2年第3回 [令和2年6月23日(火)開催]

協議事項	1 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取り組みについて 2 龍の郷・クリーンセンター基幹的設備改良工事(第2期)の進捗状況について 3 稲敷・龍ヶ崎地方3組合の統合(複合化)に向けた取り組みについて 4 令和元年度龍ヶ崎地方衛生組合の課題に対する取り組み及び令和2年度龍ヶ崎地方衛生組合の課題について 5 令和2年度組合議会行政視察研修について 6 施設見学会について
------	---

令和2年第4回 [令和2年10月21日(水)開催]

協議事項	1 令和2年第2回組合議会定例会提出予定案件について 2 基幹的設備改良事業の進捗状況について
------	--

令和3年第1回 [令和3年2月2日(火)開催]

協議事項	1 令和3年第1回組合議会定例会提出予定案件について
------	----------------------------

*令和2年度組合議会行政視察研修については、令和2年6月23日に開催された、令和2年第3回全員協議会での協議により、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ中止となった。

2 総務費

1 総務管理費 148,499,938 円

【主な事業】

- ・ 管理者等行財政視察研修(稲敷地方広域市町村圏事務組合合同) 349,764 円
令和2年11月17日(火)～11月19日(木)
 - ・ 宮城県 大崎市 大崎地域広域行政事務組合
大崎広域東部汚泥再生処理センター
 - ・ 福島県 相馬市 相馬市防災備蓄倉庫「相馬兵糧蔵」

- ・ 情報公開事業 25,700 円

情報公開審査会開催状況及び協議事項

令和2年第1回組合情報公開審査会 [令和2年10月9日(金)開催]

協議事項	1 会長の選出について 2 副会長の選出について 3 龍ヶ崎地方衛生組合の情報公開制度について
------	---

情報公開請求状況 (請求件数 0 件)

- ・ 長戸地区環境保全推進事業交付金 2,370,000 円
(内訳)
 - 長戸7地区(板橋町外6地区) 2,070,000 円
 - 長戸コミュニティ協議会 300,000 円

・公平委員会事業

47,400 円

公平委員会開催状況及び協議事項

令和2年第1回組合公平委員会 [令和2年4月17日(金)開催]

協議事項	1 公平委員会委員長選挙について 2 公平委員会委員長職務代理者の指定について 3 令和元年度公平委員会業務状況報告について 4 令和2年度公平委員会事業について 5 龍ヶ崎地方衛生組合の現状について
------	--

令和2年度茨城県公平委員会連合会定期総会 [書面開催]

令和2年度茨城県公平委員会連合会臨時総会 [書面開催]

措置要求, 審査請求及び苦情相談の状況

勤務条件に関する措置要求	0 件
不利益処分についての審査請求	0 件
苦情相談	0 件

2 監査委員費

65,500 円

・監査事業

令和元年度第4四半期定期監査及び出納検査

[令和2年5月13日(水)実施]

令和2年度第1四半期定期監査及び令和2年度第1四半期及び令和元年度
出納整理期間出納検査

[令和2年7月29日(水)実施]

令和元年度決算審査

[令和2年8月28日(金)実施]

令和2年度第2四半期定期監査及び出納検査

[令和2年11月26日(木)実施]

令和2年度第3四半期定期監査及び出納検査

[令和3年2月24日(水)実施]

3 衛生費

1 清掃費

1,804,626,229 円

【主な事業】

- ・環境分析(清掃総務費・委託料) 935,000 円
(下水道放流水・排出ガス・ダioxin類濃度・臭気濃度・汚泥濃度)

○ 主旨

法律等で義務付けられている環境分析を行い、公害防止や作業環境の保全及び汚泥肥料の品質管理に資する。

○ 内容

水質汚濁防止法，大気汚染防止法，ダioxin類対策特別措置法，悪臭防止法，肥料取締法，労働安全衛生法等により定められた測定法に基づく分析。

○ 効果

良好な状況で安全に操業している事が確認され，周辺環境への影響や作業環境の安全性が確認された。また諸官庁への報告や説明，肥料原料の販売等においての品質説明に役立った。

○ 環境分析測定結果

① 下水道放流水(12回/年 毎月)

項目	単位	基準値	測定値*
気温	℃	—	24.5
水温	℃	—	28.4
透視度	度	—	25.2
pH	pH	5.0~9.0	7.0
BOD	mg/l	600	26.3
CODMn	mg/l	—	44.3
浮遊物質	mg/l	600	64.4
全窒素	mg/l	240	21.5
全リン	mg/l	32	1.1
よう素消費量	mg/l	220	10.0
n-ヘキサン抽出物(鉱物油)	mg/l	5	< 1
n-ヘキサン抽出物(動植物油)	mg/l	30	<1.1

* 測定値は年間平均値(基準値を超えた月は無い。)

② 排出ガス(2回/年 8月・1月)

項目	単位	基準値	測定値(8月)	測定値(1月)
窒素酸化物	ppm	250	35	34
硫黄酸化物	m ³ N/h	8.5	0.24	0.23
ばいじん	g/m ³ N	0.25	<0.004	0.05
塩化水素	mg/m ³ N	700	<170	<160
全水銀	μg/m ³ N	50	0.5	0.6

③ ダイオキシン類濃度

ア し渣焼却炉 (1回/年 8月)

項目	単位	基準値	測定値
排出ガス	ng-TEQ/m ³	10	0.062
焼却灰	ng-TEQ/g	3	0.00000065
飛灰	ng-TEQ/g	3	0.032

イ 作業環境 (2回/年 8月・1月)

項目	単位	基準値	測定値(8月)	測定値(1月)
し渣焼却炉室内	ng-TEQ/m ³	2.5	0.41	0.2
し渣焼却炉室内 焼却炉及び集塵機至近部	ng-TEQ/m ³	2.5	0.48	0.25

④ 臭気濃度(1回/年 8月)

ア 148 kℓ/日施設 脱臭装置出口

項目	単位	基準値	測定値
アンモニア	ppm	29.8	<0.005
メチルメルカプタン	ppm	0.06	<0.00005
硫化水素	ppm	0.6	<0.0001

イ 102 kℓ/日施設 脱臭装置出口

項目	単位	基準値	測定値
アンモニア	ppm	24.6	< 0.005
メチルメルカプタン	ppm	0.049	0.0048
硫化水素	ppm	0.49	0.0014

ウ 55 kℓ/日施設 脱臭装置出口

項目	単位	基準値	測定値
アンモニア	ppm	29.4	<0.005
メチルメルカプタン	ppm	0.059	<0.00005
硫化水素	ppm	0.59	<0.0001

⑤ 汚泥濃度 (2回/年 8月・2月)

項目	単位	基準値	測定値(8月)148	測定値(2月)55
全窒素	%	—	1.5	1.16
リン酸	%	—	0.8	1.89
カリウム	%	—	0.068	0.0357
カルシウム	%	—	0.227	0.381
亜鉛	%	—	0.0199	0.0185
銅	%	—	0.00614	0.00546
クロム	%	0.05	0.00246	0.00142
カドミウム	%	0.0005	0.000013	0.000064
鉛	%	0.01	0.000723	0.000696
砒素	%	0.005	0.000493	0.000495
ニッケル	%	0.03	0.00126	0.000911
総水銀	%	0.0002	0.000003	0.000009
セシウム	Bq/kg	200	10	17
炭素窒素比	—	—	4	7
シアン	mg/l	1	<0.1	<0.1
有機リン	mg/l	1	<0.1	<0.1
六価クロム	mg/l	1.5	<0.05	<0.05
アルキル水銀	mg/l	検出されない事	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/l	0.003	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/l	0.3	<0.01	<0.01
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1	<0.01	<0.01
ジクロロメタン	mg/l	0.2	<0.02	<0.02
四塩化炭素	mg/l	0.02	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04	<0.004	<0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	1	<0.02	<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4	<0.04	<0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3	<0.01	<0.01
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06	<0.006	<0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/l	0.1	<0.01	<0.01
チウラム	mg/l	0.06	<0.006	<0.006
シマジン	mg/l	0.03	<0.003	<0.003
チオベンカルブ	mg/l	0.2	<0.02	<0.02
セレン	mg/l	0.3	<0.005	<0.005
水素イオン	PH	—	6.2	7.5
含水率	%	—	74.3	76.3
1,4-ジオキサン	mg/l	0.5	<0.005	<0.005

・電気工作物検査(清掃総務費・委託料)

366,300 円

○ 主旨

場内の高圧受変電設備等の定期点検を行い、電気の安定供給により施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

- ① 外観検査・清掃
- ② 接地抵抗測定
- ③ 絶縁抵抗測定
- ④ 遮断機動作テスト
- ⑤ 保護リレー, LBS, 開閉器連動動作テスト
UV× 2 台, OCR× 7 組, PAS 1 台, DGR 2 台

○ 効果

点検の結果、電氣的な故障も無く、正常な運転管理ができた。

・電気保安管理(清掃総務費・委託料)

765,600 円

○ 主旨

電気事業法の規定により電気主任技術者を選任(委託)し、施設内の電気設備を点検管理し、施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

電気工作物の巡視、点検(毎月1回)を行う。

○ 効果

点検の結果、大きな故障も無く、1年間正常で安定した運転管理ができた。

・消防設備点検(清掃総務費・委託料)

429,000 円

○ 主旨

火災が発生した際、確実にその機能が発揮できるよう、消防法に定められた消防用設備の点検を年2回実施する。

○ 内容

- ① 自動火災報知設備総合点検
- ② 誘導灯設備総合点検
- ③ 消火器具点検

○ 効果

点検にて発見された不良個所には早急に対処し、現在はすべて正常に機能していることが確認できた。

・龍の郷・クリーンセンター長寿命化総合計画(施設保全計画)改定

(計画期間：令和3年度～令和17年度：15年間)

(清掃総務費・委託料)

2,970,000 円

○ 主旨

施設の性能を長期的に維持していくために、設備ごとに適切な保全方式を定め設備の更新周期の延伸を図るための計画の策定

○ 内容

主要な設備・装置の保全方式、機能診断手法、管理基準、健全度、整備スケジュール及び整備に係る15年間のコスト(概算費用)を定めた計画

○ 効果

基幹的設備改良工事(第2期)後の施設設備の計画的で適切な整備による長期安定的な施設運営により組合圏域の生活環境や公衆衛生の長期安定的な保全が可能となった。また、今後の施設設備の整備に係るコスト(概算費用)を算出した。

・各施設機器点検整備（オーバーホール）（処理場費・需要費・修繕料） 20,493,000 円

○ 主旨

消耗部品の交換を中心に一定期間経過したものを、順次点検整備を行い、機器の延命や施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

次の施設において、以下の点検整備を行った。

(1) 55 kℓ/日施設	<u>1,034,000 円</u>
① 汚泥貯留槽循環ポンプ（No.1）	616,000 円
② 汚泥貯留槽攪拌ポンプ（No.2）	418,000 円
(2) 148 kℓ/日施設	<u>19,162,000 円</u>
① し渣ホッパ駆動部	4,840,000 円
② 汚泥返送ポンプ（C）	946,000 円
③ 脱水機（工場持込整備）（A・B）	9,350,000 円
④ SS濃度計	176,000 円
⑤ 投入ポンプ生・浄（B）	3,850,000 円
(3) その他のオーバーホール	<u>297,000 円</u>
① フォークリフト点検整備	297,000 円

○ 効果

各施設の機器について、大きな故障も無く、順調に機能し正常な運転管理ができた。

・各施設機器の修理(処理場費・需要費・修繕料) 26,814,700 円

○ 主旨

故障及び不具合箇所の修繕を行い、機器の機能を十分に活用し、施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

下記の機器・箇所について整備修繕を行った。

(1) 55 kℓ/日施設	<u>4,312,000 円</u>
① プロセス用水ポンプ・地下水給水ポンプ 交換	4,180,000 円
② 汚泥貯留槽攪拌ポンプ ステータコイル交換 (No.2)	132,000 円
(2) 148 kℓ/日施設	<u>22,502,700 円</u>
① し渣ホッパー インバータ交換	293,700 円
② 低濃度臭気ファンインバータ交換	605,000 円
③ 焼却炉バーナ電磁弁緊急修理 (No.1)	264,000 円
④ 脱水用ホリマー移送ポンプ インバータ交換 (A・B)	341,000 円
⑤ 脱離液供給ポンプ インバータ交換 (B)	242,000 円
⑥ 冷却塔交換 (A・B)	3,817,000 円
⑦ 焼却設備灰コンベア改修 (No.1)	16,940,000 円

○ 効果

機器の修繕により、機能が回復または向上し、施設の正常な運転管理に役立った。

・し尿及び浄化槽汚泥処理工程時使用薬品
(処理場費・需用費・医薬材料費)

20,197,705 円

医薬材料費 (円)	令和2年度	20,197,705
	令和元年度	19,000,121
	前年度比較	1,197,584

薬品別詳細

薬品名	年度	購入量(kg)	購入額(円)
ポリ鉄	令和2年度	125,800	3,459,500
	令和元年度	96,520	2,631,165
	前年度比較	29,280	828,335
苛性ソーダ	令和2年度	7,960	262,680
	令和元年度	46,060	1,506,744
	前年度比較	△ 38,100	△ 1,244,064
次亜塩素酸ソーダ	令和2年度	0	0
	令和元年度	12,000	325,376
	前年度比較	△ 12,000	△ 325,376
硫酸	令和2年度	0	0
	令和元年度	4,000	149,600
	前年度比較	△ 4,000	△ 149,600
高分子凝集剤 (E-755)	令和2年度	0	0
	令和元年度	7,030	4,744,364
	前年度比較	△ 7,030	△ 4,744,364
高分子凝集剤 (MX-4054)	令和2年度	14,950	14,553,825
	令和元年度	9,970	9,635,172
	前年度比較	4,980	4,918,653
高分子凝集剤 (MX-8130)	令和2年度	2,000	1,914,000
	令和元年度	0	0
	前年度比較	2,000	1,914,000
塩化アンモニウム	令和2年度	25	7,700
	令和元年度	25	7,700
	前年度比較	0	0

・除砂・汚泥等の処分(処理場費・委託料)

809,197 円

処分量の推移

(単位：ト)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
12.33	10.27	5.60	8.56	8.35

○ 主旨

場内にストックされた除砂・汚泥等の処分を行い、良好な作業環境の保全に資する。

○ 内容

場内の清掃や、機械の清掃時に出る汚泥、沈砂、礫、残渣、焼却灰及び廃材等を処分した。

○ 効果

作業環境の保全と環境美化が図れた。

・脱水汚泥リサイクル処分業務(処理場費・委託料)

48,180,990 円

処分量の推移

(単位：ト)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1,932.37	1,859.02	1,578.86	1,589.64	1,990.95

○ 主旨

乾燥造粒設備を休止し脱水汚泥のままリサイクル処分を行うことにより、財政負担の軽減やCO2排出量の削減による地球温暖化防止、また、発生汚泥の肥料原料化による循環型社会形成推進に資する。

○ 内容

処理工程により、発生する脱水汚泥をトラックへ積み込み委託先にて肥料化し、リサイクル処分を行った。

肥料化リサイクル処分先

- ① ㈱エコ計画：埼玉県寄居町・埼玉県嵐山町
- ② ㈱京葉興業：茨城県結城市
- ③ 鹿沼化成工業㈱：栃木県日光市

○ 効果

乾燥造粒設備運転時と比べ、財政負担の軽減やCO2排出量の削減による地球温暖化防止、また発生汚泥の肥料原料化による循環型社会形成推進が図れた。

・龍の郷・クリーンセンター基幹的設備改良工事(第2期)に係る設計・施工監理業務
(処理場費・委託料) 23,419,500 円

○ 主旨

龍の郷・クリーンセンター基幹的設備改良工事(第2期)の適切な設計・施工に資する。

○ 内容

仕様書に示された工事の内容が設計及び施工の過程において適切に実施され
所定の性能を有する施設となるよう適宜調査確認を行った。

当該業務は、令和元年度からの2ケ年継続事業である。

○ 効果

仕様書に示された工事の内容が設計及び施工の過程において適切に実施され
ていることが確認できた。

○ 事業費詳細

(単位:円)

年 度	事 業 費	国庫支出金 (循環交付金) *注1	分 担 金 (震災復興特別 交付税)*注2	財政 調整 基金	施設 整備 基金	一般財源
令和元年度	500,000	100,000	95,000	305,000	0	0
令和2年度	23,419,500	4,900,000	4,655,000	0	13,864,500	0
合 計	23,919,500	5,000,000	4,750,000	305,000	13,864,500	0

*注1 国庫支出金(循環交付金)とは、国から組合に直接入る循環型社会形成推進交付金。

*注2 分担金(震災復興特別交付税)とは、国から組合構成市町村を經由して組合に分担
金として入る震災復興特別交付税。

・龍の郷・クリーンセンター基幹的設備改良工事(第2期)(処理場費・工事請負費)

1,562,000,000円

○ 主旨

施設の延命化による財政負担の軽減やCO2排出量の削減による地球温暖化防止、発生汚泥の肥料原料化による循環型社会形成推進の継続、緊急時の業務継続能力の強化に資する。

○ 内容

近年、組合圏域の下水道事業の推進や合併浄化槽の普及、人口減少等により組合に搬入されるし尿及び浄化槽汚泥は減少傾向にあり施設全体(102kl/日施設・148kl/日施設・55kl/日施設 合計：305kl/日)の処理能力が過大となっていた。

また102kl/日施設については老朽化が著しく148kl/日施設及び55kl/日施設についても経年劣化が進行している状況にあった。こうした状況を打開し、今後とも長期間(令和3年度～令和17年度:15年間)安定的で効率的な施設運営を図るため3施設を統合し218kl/日施設に改良する基幹的設備改良工事(第2期)を令和元年度から2カ年継続事業として実施した。

(1) 55kl/日施設(工事前) → 55kl/日設備(工事後)

浄化槽汚泥の混入比率の高い脱窒素処理方式から前脱水・固液分離処理方式の設備に改良した。

工事後は218kl/日施設の55kl/日設備として運用する。

55kl/日施設の工事概要

- ① 資源化設備を廃止し、高効率脱水設備を導入した。
- ② 高効率脱水設備から発生する脱水汚泥を場外搬出する設備を新設した。
- ③ 高効率脱水設備の導入に伴い、水処理設備は廃止した。
- ④ 脱臭設備を更新した。

(2) 148kl/日施設(工事前) → 163kl/日設備(工事後)

工事後は218kl/日施設の163kl/日設備として運用する。

148kl/日施設の工事概要

- ① 前処理設備など老朽化していた設備を省電力設備に更新した。
- ② 55kl/日設備の処理水を163kl/日設備の処理水で下水排除基準以下になるまで希釈し下水放流するための設備を新設した。

(3) 102kl/日施設(工事前) → 災害時等緊急貯留設備(工事後)

工事後は災害時等緊急貯留槽設備として運用する。

(貯留容量約790m³:通常搬入量の約4日分)

○ 効果

循環型社会形成推進交付金及び震災復興特別交付税を財源とした基幹的設備改良工事(第2期)の実施により財政負担が軽減されたほか施設の耐用年数が15年間伸び適正な施設規模である218kℓ/日施設として竣工することができた。

また、地球温暖化物質であるCO2排出量が工事前と比べ20%以上削減され、処理工程で発生する脱水汚泥を肥料原料として活用し循環型社会形成推進を継続するほか災害時の業務継続能力が強化されるなど環境に優しく災害にも強い施設となった。

○ 事業費詳細

(単位:円)

年 度	事 業 費	国庫支出金 (循環交付金) *注1	分 担 金 (震災復興特別 交付税)*注2	財政 調整 基金	施設 整備 基金	一般財源
令和元年度	33,000,000	16,500,000	15,675,000	825,000	0	0
令和2年度	1,562,000,000	758,890,000	720,945,000	0	60,490,000	21,675,000
合 計	1,595,000,000	775,390,000	736,620,000	825,000	60,490,000	21,675,000

*注1 国庫支出金(循環交付金)とは、国から組合に直接入る循環型社会形成推進交付金。

*注2 分担金(震災復興特別交付税)とは、国から組合構成市町村を經由して組合に分担金として入る震災復興特別交付税。

4 公債費

1 公債費 26,755,450円

(1) 令和2年度起債償還金

起債元金償還金	起債利子償還金	合計(令和2年度起債償還金)
26,398,537円	356,913円	26,755,450円

(2) 地方債の現在高(元金)

令和元年度末現在高	令和2年度起債借入	令和2年度起債元金償還金	令和2年度末現在高
26,398,537円	0千円	26,398,537円	0円

(3) 地方債の現在高(利子)

令和元年度末現在高	令和2年度起債利子償還金	令和2年度末現在高
356,913円	356,913円	0円

*令和2年度で、平成18年度から償還をしていた、し尿処理施設整備事業(55kℓ/日施設)の起債償還が終了し、起債残高は0円になりました。

5 参考資料

1 構成市町村計画収集人口の推移

(単位:人)

市町村名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
龍ヶ崎市	18,718	18,486	17,598	17,596	17,241	16,676	15,997
牛久市	11,786	12,165	12,153	11,855	11,953	11,600	11,961
取手市	36,676	36,294	34,646	34,224	33,107	31,026	29,974
利根町	2,995	2,902	2,650	2,608	2,511	2,413	2,359
河内町	7,638	7,352	7,090	6,918	6,684	6,437	6,576
稲敷市	25,627	26,305	24,248	23,469	22,400	20,538	20,027
美浦村	7,667	8,621	8,628	8,024	7,609	7,402	7,258
阿見町	15,432	14,979	13,984	13,626	13,630	13,135	12,177
合計	126,539	127,104	120,997	118,320	115,135	109,227	106,329

2 処理量の推移

(単位:トン)

市町村名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
龍ヶ崎市	12,167	12,349	12,438	12,760	12,316	12,588	12,101
牛久市	7,349	7,230	7,165	6,970	6,998	7,223	7,429
取手市	22,549	22,187	21,668	20,864	20,138	20,093	18,714
利根町	2,213	2,195	2,259	2,129	2,013	2,293	2,027
河内町	3,988	4,323	3,963	4,118	4,169	4,677	4,707
稲敷市	12,334	11,739	11,047	11,354	11,731	11,425	10,989
美浦村	2,902	3,669	3,713	3,559	3,208	2,818	3,167
阿見町	8,140	8,150	8,250	8,243	8,081	8,377	8,242
合計	71,642	71,842	70,503	69,997	68,654	69,494	67,376